

アクサ生命 PRESS RELEASE

2017年04月05日

アクサ生命、福島県と『健康増進に関する連携協定』を締結

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は、2017年4月5日、福島県(知事:内堀 雅雄)と『健康増進に関する連携協定』を締結しました。

本協定は、福島県およびアクサ生命が相互に連携、協力し県民の健康づくりの推進と地域の活性化、県民の健康的な生活および全国に誇れる健康長寿県の実現に資することを目的としています。

(連携・協力分野)

- (1) 全国に誇れる健康長寿県を目指した健康づくりの推進及び地域の活性化に関すること。
福島県が掲げる健康長寿県の創造および地域間の健康格差縮小を目指した『第2次健康ふくしま21計画』に沿って、生活習慣病の発症・重症化予防、生活の質の向上など県民の健康づくり運動の推進に関して、本業で培った予防や疾病管理のノウハウを活かして連携する。
- (2) 県内の事業者や団体等(従業員・家族を含む)に対する健康づくりへの積極的な推進に関すること。
商工会議所共済制度の普及・推進を通じて、地域の事業者の福利の増進、事業リスクの低減をサポートするとともに、社員に対する健康増進施策の啓蒙活動を通じて事業者の生産性向上と持続的成長をサポートする取り組みで連携する。
- (3) その他両者が協議し、必要と認める取り組みを行うこと。

アクサ生命は1969年(昭和44年)6月の原町商工会議所共済制度受託以来、地域に根差し県下事業者の皆様の福利向上に取り組んでまいりました。東日本大震災以降は、本業のネットワークを活かし、東北6県商工会議所連合会様をはじめ、各県商工会議所連合会様と連携し、ライフラインの復旧支援、ルーブル巡回展や東北六魂祭支援などの心のケア、高校進学をサポートする就学支援、被災地の経験を全国の教育現場に活かす減災教育プログラムの普及等の復興支援に取り組んでまいりました。震災から6年が経過した本年、福島県庁様が掲げる健康増進の取り組みの理念に共鳴し、本協定の締結に至りました。アクサ生命は今後も、商工会議所共済制度の受託を通じて培った知見を活かし、県民の皆様のよりよい人生に寄り添うことができる「パートナー」となることを目指してまいります。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、233 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2015 年度には、2,747 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXA グループについて

AXA は世界 64 ヶ国で 16 万 6,000 人の従業員を擁し、1 億 700 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2016 年度通期の売上は 1,002 億ユーロ、アンダーライニング・アーニングス(基本利益)は 57 億ユーロ、2016 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,180 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>